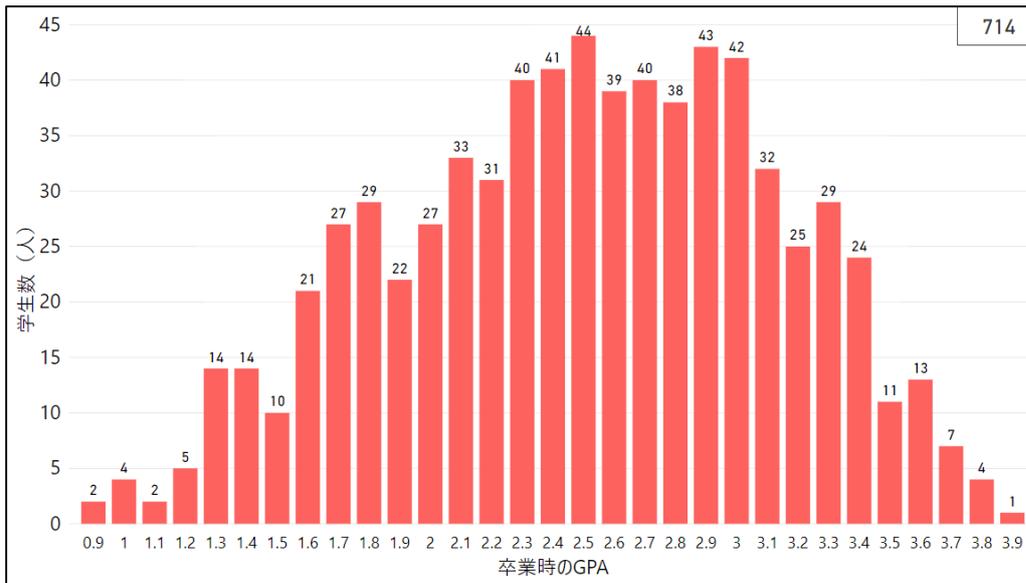


4年間留年なく卒業した学生（2011年度～2013年度入学生対象）714名の卒業時GPAの分布（全学）

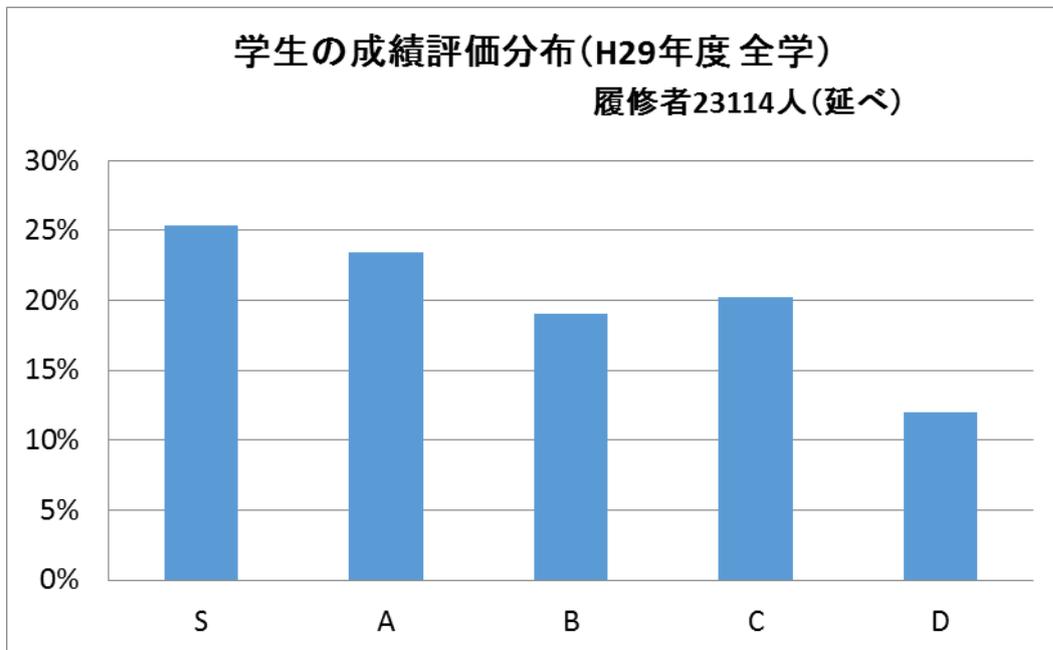


・卒業時 GPA は 1.6～3.4 が大多数を占めている。GPA が 1.6 を下回る場合、4年間での卒業が危くなる可能性が高いと推測され、学生が獲得すべき GPA の目安となると考えられる。なお、全学平均は約 2.5 である。

平成 29 年度在籍学生の成績評価分布

学生の成績評価分布（H29 年度、全学）

下図は、平成 29 年度の全開講科目に対して 1～4 年生全員が履修した結果を、成績評価分布（成績 S～D の延べ人数）としてまとめたものであり、本調査データとは別の教務課データを整理した結果である。



・成績 S から D まで、ほどよく分布はしているが、成績 S（評価基準 90 点以上）が予想外に多い。本学は、ルーブリックにより成績評価を行い相対評価は導入していないためと推察され、今後検討していく必要がある。